

【学校教育目標】

心豊かに たくましく 共に学び伸びる「けやきっ子」の育成

【研究主題】

自ら考え、論理的に表現することができる児童の育成
～数学的表現様式の変換を通して～

ノートの活用力の向上

- 数学的表現様式を用いて自分の考えを書く。
- 友達の考えから学んだことを自分のノートに書き足す。
- ノートに振り返りを書き、自分の学びを記録する。

交流場面の充実

- 数学的表現様式を変換して学び合える場面の設定を行い、学び合いの質を高める。
- 自他の考えの同じところや違うところから多角的に学び、学習を深めることができる力を養う。

【研究仮説】

数学的な表現様式を意識し、児童が自分の考えを表現し説明する算数的活動や表現様式を変換する活動を中心とした授業を行えば、児童一人ひとりが論理的に考え、考えを表現する力が育つであろう。

学習のきまり
の徹底

けやきっ子
タイムの取組

指導のスタンダード
の徹底

学びの系統性
の整理

基礎基本の定着